

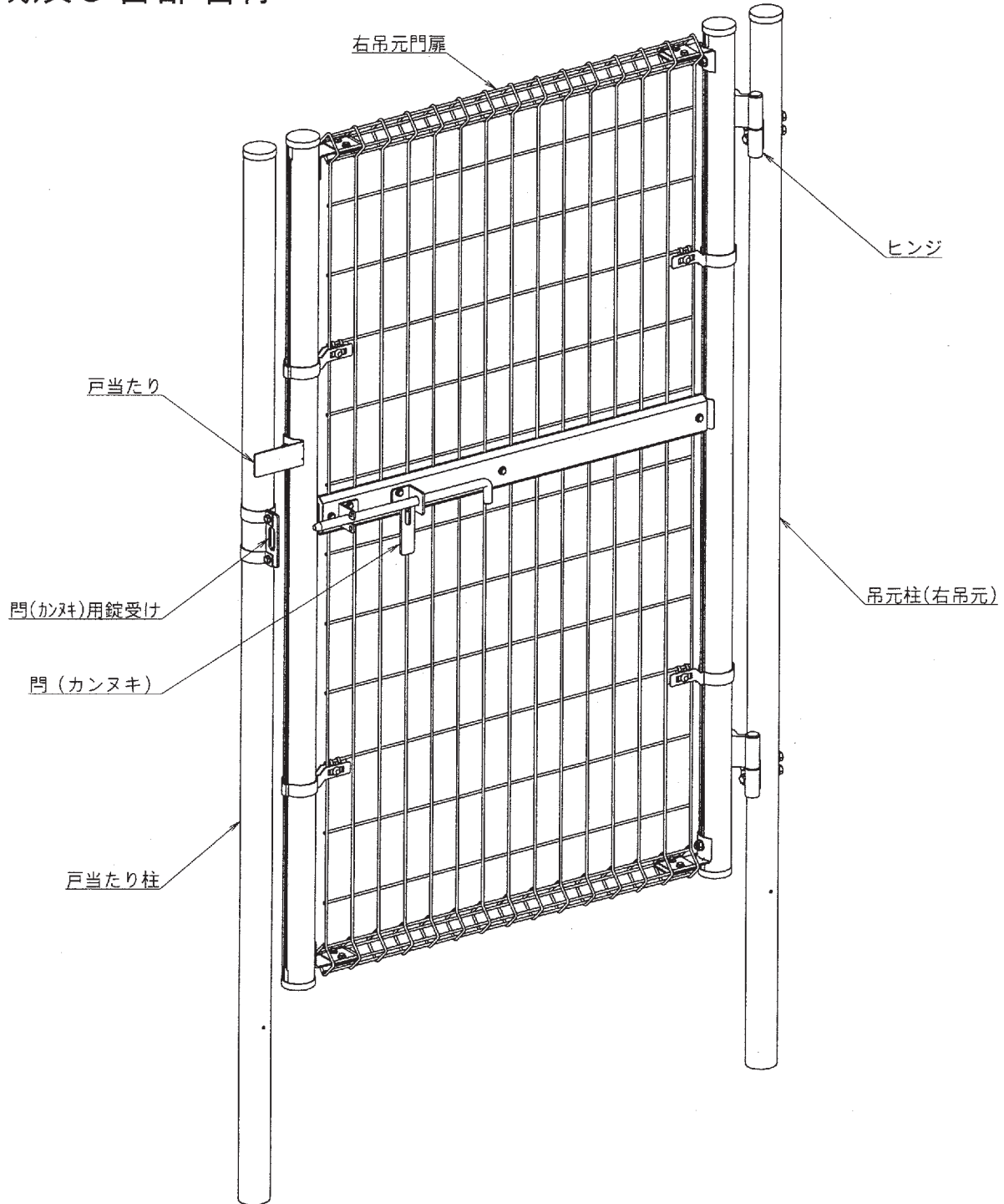
LIXIL

メッシュフェンスA型 門扉

H1500, H1800 取付説明書

この度は弊社製品をお買い求めいただき、誠に有難うございました。本製品を正しく組み立てていただくために、この取付説明書をよくお読みください。

■構成及び各部名称



■設置上のご注意

- 施工場所に製品が寸法的に納まるかを確認してください。
- 門柱の基礎穴に他の配管（水道、ガス等）が埋め込まれていないか確認してください。
- 強風地域でのご使用はお避けください。

施工上のご注意

- みだりに製品の改造・変更をしないでください。
- 地中の埋設物には十分ご注意ください。
- 門柱の埋込みは規準通りに行ってください。又、現場の状況（軟弱地盤等）により基礎の大きさを考慮してください。
- コンクリートに使用する砂は海砂は避けてください。腐食する恐れがあります。やむなく使用する場合は十分に水洗いしてください。
- コンクリートに即乾性添加物を入れますと腐食する恐れがありますので、使用しないでください。
- 施工完了後、ボルト・ネジ・金具類の緩み、脱落が無いかを再度確認してください。
- 施工時に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。硬化後に拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。

梱包一覧表

■ 門扉梱包内容一覧表

部品名称	区分 部品番号	外開き	
		左吊元	右吊元
門扉	—	1	1
戸当たりキット	—	1	1

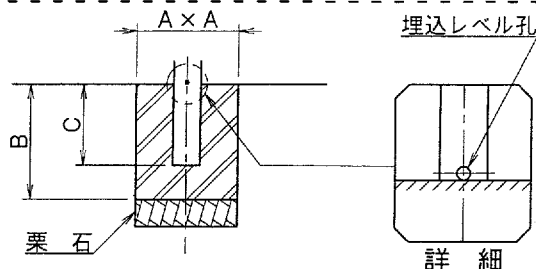
■ 戸当たりキット員数表

部品名称	部品番号	員数
戸当たり	—	1
六角ボルトM8×16	—	1
六角ナットM8	—	1
平座金φ8	—	1
平座金φ13	—	2
取付説明書	—	1

施工手順

1. 門柱の建て込み

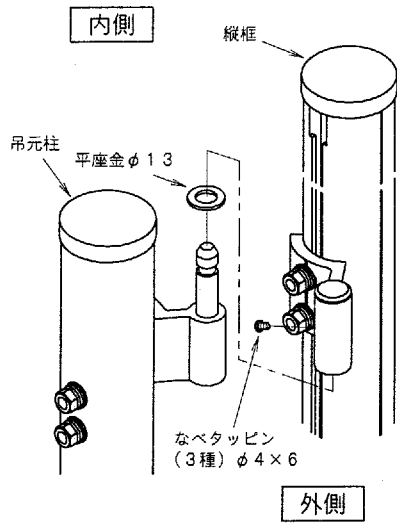
- 1) 図と表を参考にして、基礎用の穴を掘り、底に栗石を敷いて下さい。
- 2) 基礎穴に門柱を建込み、埋込位置、高さ、垂直を調整し、垂木などで固定して下さい。
- 3) コンクリートを入れ、表面をモルタル仕上げして下さい。



Hサイズ	A	B	C
H=1500	300	600	300
H=1800	400	600	350

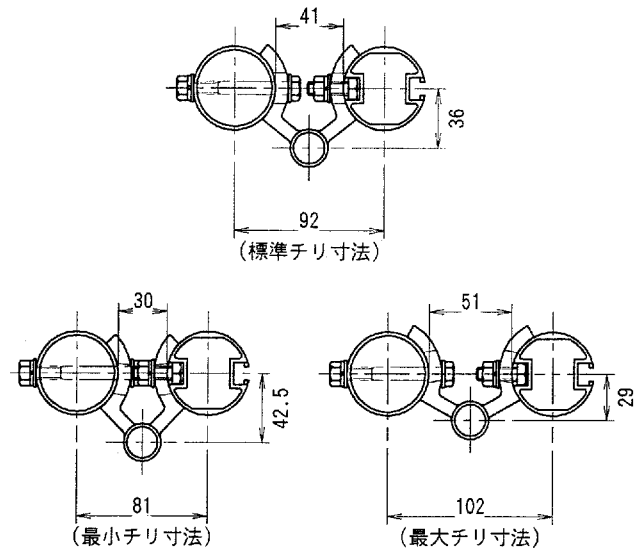
2. 扉の吊り込み

ロット棒に平座金φ13をセットして扉を吊り込み、本体ヒンジになベタッピンφ4×6で固定します。



3. チリの調整

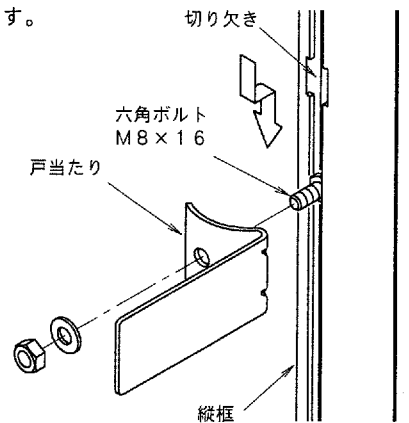
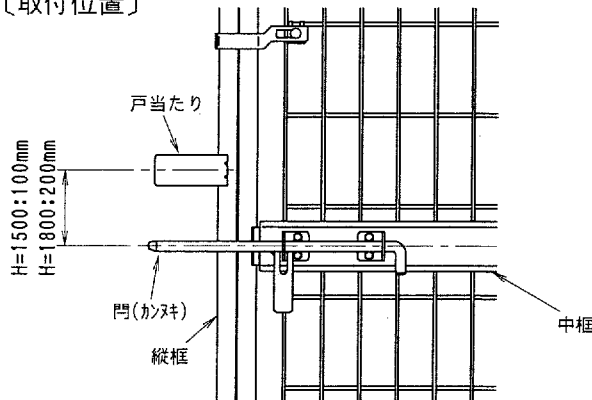
ヒンジを固定しているボルトを緩め、ロット棒の出入りを調整する事で、3.0~5.1mmの範囲で調整が可能です。



4. 戸当たりの取付

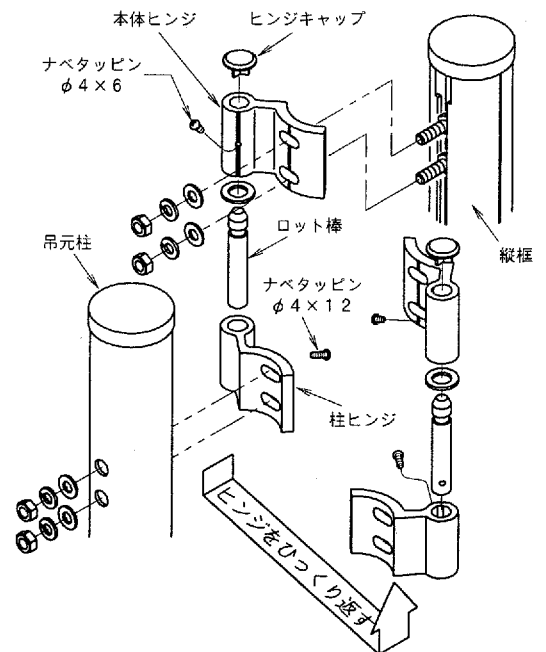
- 1) 縦框の切り欠きより、六角ボルトM8×16を挿入し、戸当たりを固定します。
- 2) 取付位置は、図を御参照下さい。
※外開きを内開きに変える場合は、戸当たりを逆(右下図と逆)に取付けます。

〔取付位置〕



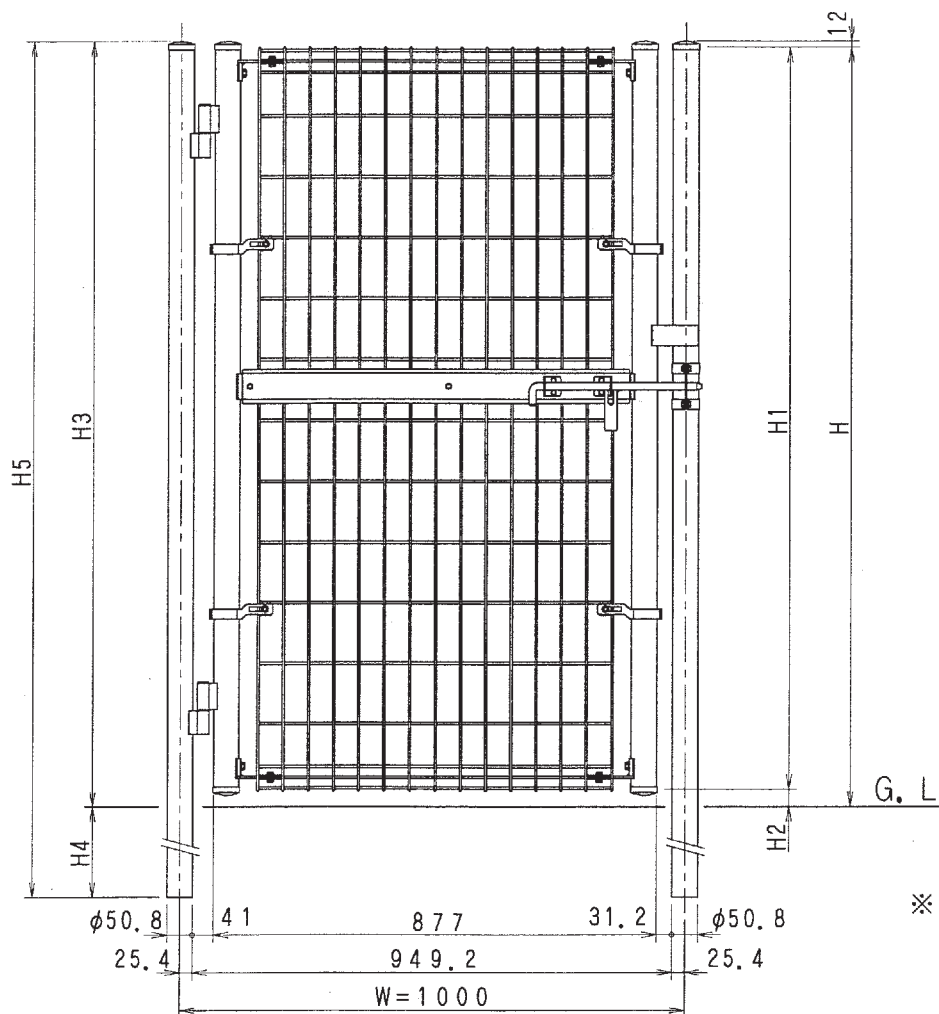
5. 外開きを内開きに変える場合

- 1) 柱ヒンジと本体ヒンジを取り外し、なベタッピンを緩めてロット棒を取り外します。
- 2) 開き側(出荷時と逆)にロット棒がくるように、柱ヒンジになベタッピンφ4×12で固定します。
- 3) 吊元柱に柱ヒンジを、六角ボルトM8×7.0にて締結します。
- 4) 縦框に本体ヒンジを、六角ボルトM8×2.5にて締結します。
- 5) ロット棒に平座金φ13をセットして扉を吊り込み、本体ヒンジになベタッピンφ4×6で固定します。
※吊元柱と縦框のすきまは、「3.チリの調整」を御参照下さい。
- 6) ヒンジキャップを取付けます。
- 7) ヒンジの取り替えは、右図を御参照下さい。



基本図

■ 姿 図

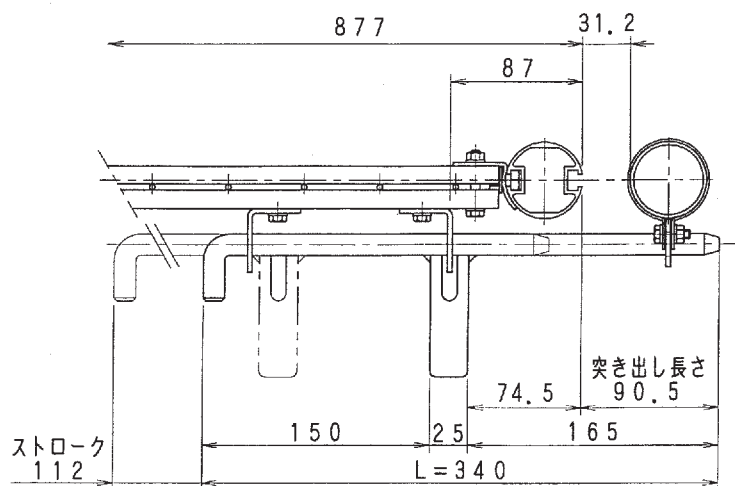


■ 寸法表

記号	H1500	H1800
H	1500	1800
H 1	1470	1760
H 2	30	40
H 3	1512	1812
H 4	300	350
H 5	1812	2162

※ 図はH=1500門扉、左吊元を示す。

■ 門(カマ)納まり図



株式会社 LIXIL